

---

---

# 家計財産簿

---

---

作成年月日 2021年02月28日

山本宏和 運用1億円増加 様



WEALTH MANAGEMENT WORKSTATION

## 目次

- 1 表紙
- 2 目次
- 3 自由記入シート
- 4 保有資産分析
- 5 金融資産一覧
- 7 資産一覧
- 8 バランスシート（現状分析）
- 9 相続財産明細
- 10 不動産明細
- 11 現状分析 - 課税価格および相続税試算（一次相続）
- 12 納税可能性分析（現状分析）
- 14 現状分析 - 課税価格および相続税試算（二次相続）
- 15 今後6ヶ月のイベントと課題
- 16 ご注意

当システムをご利用いただき、誠にありがとうございます。

お客さまにご回答いただいた内容を元にシミュレーションした結果をご提示させていただきます。

当資料は信頼できる情報に基づき作成しておりますが、当社がその内容の正確性や完全性を保証するものではありません。これらのグラフ・図・指標等は過去の実績や参考データであり、いずれにおいてもその将来を示唆するものではありません。

これらのシミュレーション結果はお客さまの経済的プランおよび投資判断に目安を与えるものであり、特定の金融商品を推奨するものではありません。投資にかかわる最終決定は、お客さまご自身の判断でおこなってください。

また、税務計算については必ず税理士等にご相談下さい。当システムで作成した資料は、税務資料および申告書の作成に利用することはできません。

## 作成の前提 運用含み益1億円

本家計財産簿の作成にあたり、以下を前提とする。

## 遺産分割

## 一次相続

依頼者である宏和様の意向を受け、個別財産毎に相続人の指定は行わない。ただし、事業関連資産（自社株式・自社ビジネス用不動産）に関しては会社後継者である長男が相続するものとする。

自社発行債券（私募債）や役員貸付金に関しては、事業関連資産であるが、会社を引き継がない長女・二女が相続するとした。（これにより、長女・二女は一定期間利息収入を得ることができ、間接的に会社の恩恵を得られる）結果、一次相続では各相続人は相続財産がほぼ均等となるように調整した。

## 二次相続について

宏和様の配偶者に関する財産調査は行わない。

二次相続に関しては、相続人（長男・長女・二女）で均等相続となるようにした。

## 暦年贈与

効果的な対応策であるが、自民党税制改正大綱（令和2年 12 月 21 日 閣議決定）で相続税贈与税一体化の議論も出ている。このため、本家計財産簿では対応策としては採用しない。

（これは本対策上のことであり、実施中の暦年贈与は継続する）

## 小規模宅地の特例

以下のとおり小規模宅地の特例を適用する。

特定居住用宅地等...静岡県 自宅敷地

特定事業用宅地等...東京都板橋区 株式会社ヤマワに賃貸する土地

貸付事業用宅地等...東京都千代田区 第三者に賃貸する土地

## 【運用益の調整（含み益1億円）】

有価証券が現在より1億円含み益増となった場合、相続税額がどの程度増えるかを比較した。

（有価証券以外の資産には変化がないものとする）

## 保有資産分析

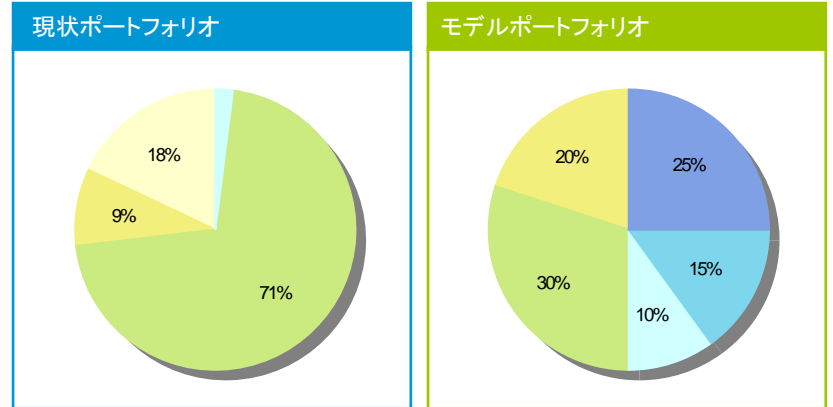
アセットアロケーション（資産配分）という考え方が、お客様のポートフォリオの運用成果に大きく影響します。お客様の現状ポートフォリオとリスク許容度から導かれるモデルポートフォリオの資産構成のギャップを確認しましょう。

### ▶お客様の金融資産の現状

アセットクラス	金額（万円）	配分比率
国内短期	10,115	18%
国内債券	5,000	9%
国内株式	39,989	71%
国内REIT	0	0%
外国短期	1,130	2%
外国債券	0	0%
外国株式	0	0%
外国REIT	0	0%
オルタナティブ等	0	0%
コモディティ	0	0%
合計	56,236	100%

※評価基準日：2021/02/28

### ▶現状ポートフォリオとモデルポートフォリオとの資産配分の比較



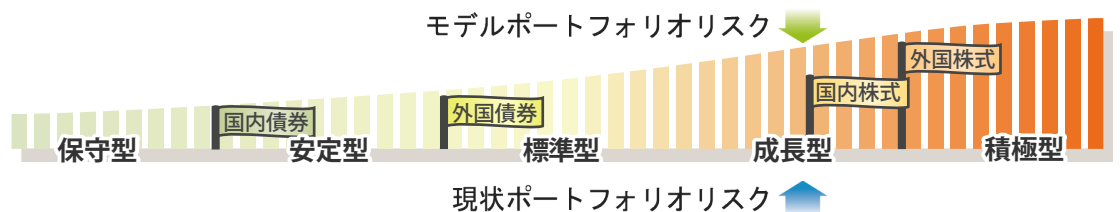
#### 分析結果

現状ポートフォリオはモデルポートフォリオに比べ、国内短期および国内株式の保有割合が高く、外国株式の保有割合が低いと分析されました。

### ▶現状ポートフォリオおよびモデルポートフォリオのリスク・リターン分析

	モデルポートフォリオ	現状ポートフォリオ	モデルとの差
期待収益率	5.07	5.14	0.06
リスク（標準偏差）	11.12	12.77	1.64

### リスクの分析



### ▶現状ポートフォリオ診断

お客様の資産運用に対する考え方は、やや積極的と評価され、投資元本の安定的運用よりも資産の成長を優先するタイプの投資家と診断されます。

それに対し、現状のポートフォリオはモデルポートフォリオに比べ、やや高めリスクを負担しています。

ご提案するポートフォリオは、弊社が独自に設計したポートフォリオを採用しております。

**金融資産一覧**

1/2

ご本人さま からご回答いただいた保有金融資産は以下のとおりです。

- ▶ 現状資産の時価値洗い（時価評価基準日：2021/02/26 終値ベース）  
 お客さまが現在保有されている金融資産の時価評価額および評価損益を確認しましょう。

（単位：円）

種類	名称	取得価額			時価評価額			評価損益
		平均単価	数量（株、口）	金額	日付	単価	金額	
国内短期	普通預金（ 預入日：2021/01/22）			100,000,000			100,000,000	0
富士山銀行/頂上支店								
国内短期	MMF/MRF（ 預入日：2021/01/22）			504,642			504,642	0
大沢屋証券/本店								
国内短期	MMF/MRF（ 預入日：2021/01/29）			653,984			653,984	0
函南証券	国内債券							
	私募債	0	0	50,000,000	2021/02/15	0	50,000,000	0
国内株式	情報通信株B	4,611	300	1,383,300	2021/02/26	2,179	653,700	-729,600
大沢屋証券								
国内株式	電機株A	2,519	200	503,800	2021/02/26	5,800	1,160,000	656,200
大沢屋証券								
国内株式	電機株B	7,400	3,300	24,420,000	2021/02/26	11,120	36,696,000	12,276,000
函南証券	国内株式							
	輸送機器株	6,813	2,200	14,988,600	2021/02/26	7,873	17,320,600	2,332,000
函南証券	国内株式							
	運輸株	2,260	12,000	27,120,000	2021/02/26	3,030	36,360,000	9,240,000
大沢屋証券								
国内株式	情報通信株C	2,041	3,000	6,123,000	2021/02/26	3,290	9,870,000	3,747,000
函南証券								
合計								

※ 基準日時点での時価取得が出来ない商品については、直近の基準日時価を使用しております。

金融資産一覧

2/2

ご本人さま からご回答いただいた保有金融資産は以下のとおりです。

▶ 現状資産の時価値洗い (時価評価基準日: 2021/02/26 終値ベース)

お客さまが現在保有されている金融資産の時価評価額および評価損益を確認しましょう。

(単位: 円)

種類	名称	取得価額			時価評価額			評価損益
		平均単価	数量 (株,口)	金額	日付	単価	金額	
国内株式	情報通信株A	3,676	30,100	110,647,600	2021/02/26	9,895	297,839,500	187,191,900
大沢屋証券/本店	外国短期			10,068,811			11,302,160	1,233,349
	MMF (預入日:2020/12/01)							
大沢屋証券/本店								
合計				346,413,737			562,360,586	215,946,849

※ 基準日時点での時価取得が出来ない商品については、直近の基準日時価を使用しております。

## 資産一覧

1/1

ご本人さま からご回答いただいた保有資産は以下のとおりです。

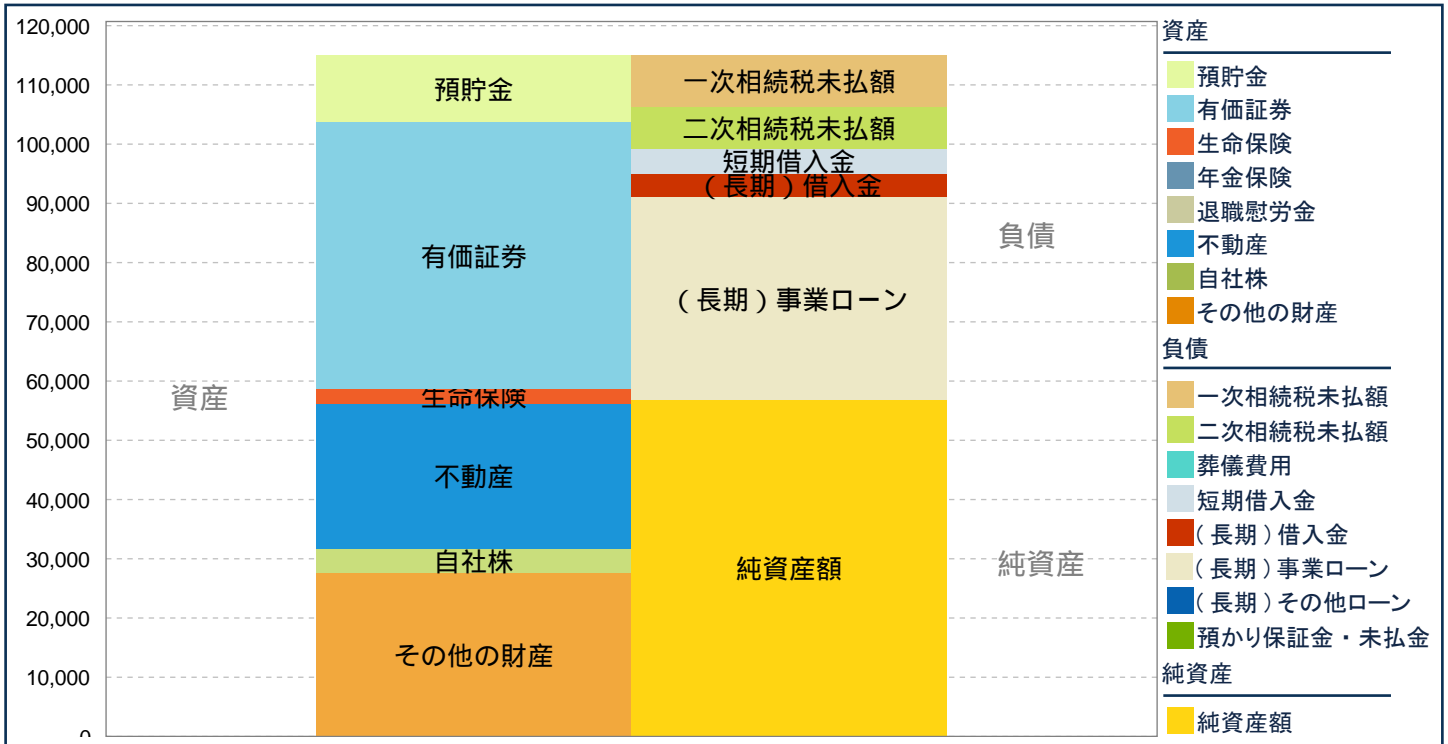
お客さまが現在保有されている自社株、その他資産、死亡退職金、負債の評価額を確認しましょう。(評価基準日: 2021/02/28 )

(単位: 円)

種類	名称	評価額
自社株	株式会社ヤマワ	40,000,000
その他資産	その他動産/法人への貸付金	10,000,000
その他資産	その他動産/法人への貸付金	10,000,000
その他資産	その他動産/契約者和三様の終身保険(漢方生命)	7,000,000
その他資産	その他動産/太陽光1~4号 取得価格117,203,378円	95,241,341
その他資産	その他動産/太陽光5号 取得価格21,000,000円	17,611,335
その他資産	その他動産/太陽光6号 取得価格18,000,000円	17,500,000
その他資産	その他動産/太陽光7号 取得価格20,000,000円	19,410,000
その他資産	その他動産/役員退職金	100,000,000
負債	住宅ローン	30,000,000
負債	住宅ローン	15,000,000
負債	事業ローン	130,000,000
負債	事業ローン	210,000,000
負債	事業ローン	40,000,000
合計		-108,237,324

## バランスシート（現状分析）

仮に今一次相続、二次相続が発生したとした場合の資産と負債の状況をバランスシートで確認しましょう。  
バランスシートを分析することで、保有資産に対する納税可能性を確認することができます。



資 産		負 債	
預貯金	11,246 万円	一次相続税未払額	8,680 万円
有価証券	44,990 万円	二次相続税未払額	6,948 万円
生命保険	2,561 万円	葬儀費用	0 万円
年金保険	0 万円	短期借入金	4,250 万円
退職慰労金	0 万円	(長期)借入金	4,050 万円
不動産	24,481 万円	(長期)事業ローン	34,200 万円
自社株	4,000 万円	(長期)その他ローン	0 万円
その他の財産	27,676 万円	預かり保証金・未払金	0 万円
		<b>純資産</b>	
		純資産額	56,826 万円
<b>総資産額</b>	<b>114,955 万円</b>	<b>総負債額</b>	<b>114,955 万円</b>

### ▶ 試算の結果

もし今一次相続、二次相続が発生したら預貯金、有価証券、死亡保険金、退職慰労金で相続税が納付可能であることがわかります。流動比率は295%になります。

※一次相続税未払額は今一次相続が発生するとすれば納付することになる相続額の納付試算額です。

※二次相続税未払額は今一次相続が発生し、その直後に二次相続が発生し、法定相続割合で財産を承継するとした場合に予想される相続税納付予想額をいいます。

※流動比率(%) …

$$\frac{(\text{預貯金} + \text{有価証券} + \text{生命保険} + \text{年金保険}(\text{死亡保険金}) + \text{退職慰労金})}{(\text{一次相続税未払額} + \text{二次相続税未払額} + \text{葬儀費用} + \text{短期借入金})} \times 100$$



**相続財産明細**

1/1

ご本人さま の登録された相続財産の一覧は以下のとおりです。

▶金融資産（評価基準日： 2021/02/28 ）

アセットクラス / 種類	利用区分 / 銘柄等	資産上昇率 (%)	相続人	評価額 (円)
国内短期	普通預金	0.0	法定相続人	100,000,000
国内短期	MMF/MRF	0.0	法定相続人	1,158,626
国内債券	私募債	0.0	高田紀子	25,000,000
国内債券	私募債	0.0	大隈通子	25,000,000
国内株式	情報通信株B	0.0	法定相続人	653,700
国内株式	電機株A	0.0	法定相続人	1,160,000
国内株式	電機株B	0.0	法定相続人	36,696,000
国内株式	輸送機器株	0.0	法定相続人	17,320,600
国内株式	運輸株	0.0	法定相続人	36,360,000
国内株式	情報通信株C	0.0	法定相続人	9,870,000
国内株式	情報通信株A	0.0	法定相続人	297,839,500
外国短期	外貨建MMF (ドル)	0.0	法定相続人	11,302,160
資産合計				562,360,586

※相続人が法定相続人となっている資産については、法定相続割合で分割するものとします。

## 不動産明細

1/1

ご本人さま の保有する不動産（土地・家屋）は以下のとおりです。

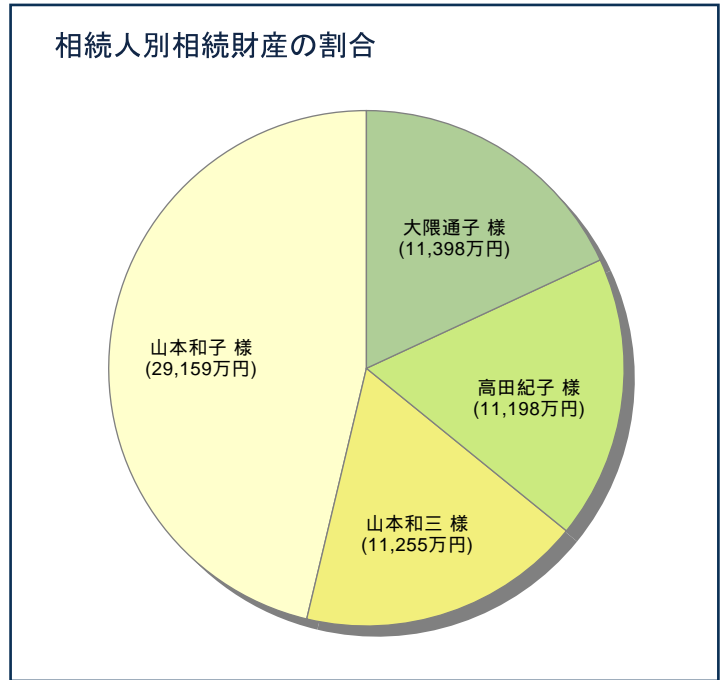
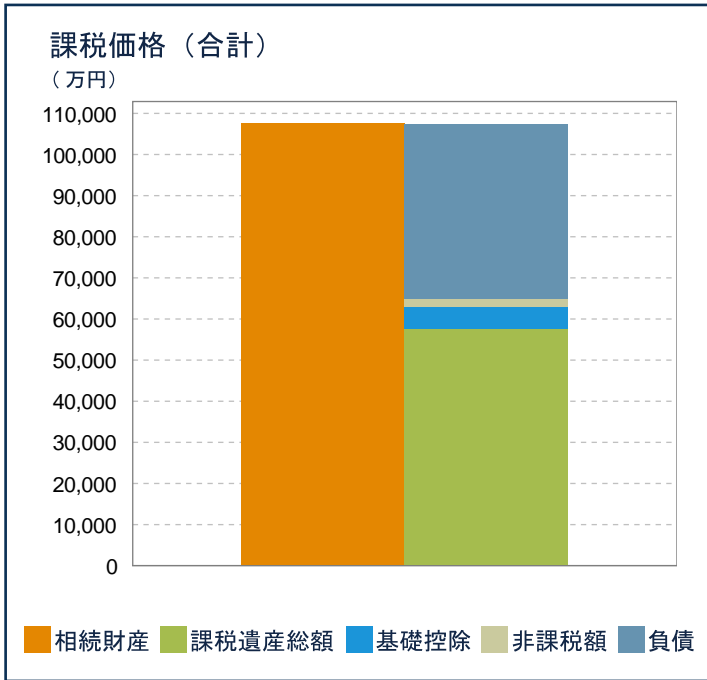
▶評価日：2021/02/28

区分	所在場所等	地積 (㎡)	利用区分	評価方式	評価額 (円)	相続人
土地	静岡県	710.00	自用地 / 居住用	倍率方式	18,645,684	法定相続人
土地	静岡県	1,045.00	貸家建付地 / 貸付事 業用	倍率方式	17,488,715	法定相続人
土地	静岡県	721.00	貸家建付地 / 貸付事 業用	倍率方式	8,214,312	法定相続人
土地	群馬県	789.54	貸家建付地 / 貸付事 業用	倍率方式	14,303,060	法定相続人
土地	東京都千代田区	309.60 (20.64%)	貸家建付地 / 貸付事 業用	路線価方式	35,228,715	法定相続人
土地	長野県	13,510.51 (0.27%)	自用地 / 居住用	倍率方式	170,806	法定相続人
建物	静岡県	164.37	住居用	固定資産税 評価	11,440,413	法定相続人
建物	静岡県	209.72	住居用	固定資産税 評価	8,194,346	法定相続人
建物	静岡県	417.36	事業用	固定資産税 評価	21,052,951	法定相続人
建物	群馬県	591.24	事業用	固定資産税 評価	24,884,955	法定相続人
建物	東京都千代田区	95.32	賃貸用	固定資産税 評価	25,007,975	法定相続人
建物	長野県	69.88	住居用	固定資産税 評価	9,380,464	法定相続人
土地	東京都板橋区	198.00	貸宅地 / 無償返還... (同族会社事業用)	路線価方式	50,804,018	山本和三
資産合計					244,816,414	

※相続人が法定相続人となっている資産については、法定相続割合で分割するものとします。

課税価格および相続税試算（現状分析） ~ 一次相続~ 一次相続発生時期 6年後 1/1

現状における一次相続の課税価格および相続税の試算結果を確認しましょう。



（単位：万円）

相続人等	合計	山本 和子 様	山本 和三 様	高田 紀子 様	大隈 通子 様
預貯金	11,246	5,623	1,874	1,874	1,874
有価証券	44,990	19,995	6,665	9,165	9,165
生命保険	2,664	2,664	0	0	0
年金保険	0	0	0	0	0
死亡退職金	0	0	0	0	0
不動産	16,934	7,959	3,669	2,653	2,653
自社株	4,000	0	4,000	0	0
その他資産	27,676	11,867	5,896	4,955	4,955
<b>相続財産合計</b>	<b>107,511</b>	<b>48,109</b>	<b>22,105</b>	<b>18,648</b>	<b>18,648</b>
借入金	42,500	16,950	10,850	7,450	7,250
葬儀費用	0	0	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>42,500</b>	<b>16,950</b>	<b>10,850</b>	<b>7,450</b>	<b>7,250</b>
生命保険金非課税額	2,000	2,000	0	0	0
死亡退職金非課税額	0	0	0	0	0
<b>非課税額合計</b>	<b>2,000</b>	<b>2,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>課税価格</b>	<b>63,010</b>	<b>29,159</b>	<b>11,255</b>	<b>11,198</b>	<b>11,398</b>
基礎控除	5,400				
<b>課税遺産総額</b>	<b>57,610</b>				
税額加算	0	0	0	0	0
<b>相続税額</b>	<b>16,804</b>	<b>7,776</b>	<b>3,001</b>	<b>2,986</b>	<b>3,039</b>
税額控除	7,776	7,776	0	0	0
<b>納付税額</b>	<b>9,027</b>	<b>0</b>	<b>3,001</b>	<b>2,986</b>	<b>3,039</b>
贈与税課税価格	0	0	0	0	0
基礎控除	0	0	0	0	0
<b>贈与税納付額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

納税可能性分析（現状分析）

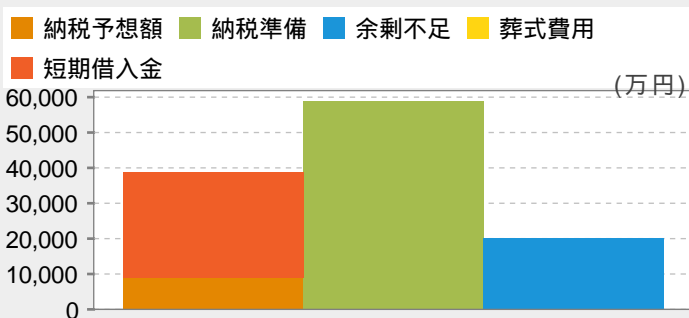
一次相続発生時期 6年後 1/2

現状における各相続人の納税可能性を確認しましょう。

▶分析結果

お持ちの金融資産のうち、多くの割合が相続税の納税原資となる可能性が予想されます。  
相続人の中に、相続税の納付が困難な方が発生すると予想されます。

合計



相続税納付額

9,027

葬儀費用

0

納税準備資金

58,900

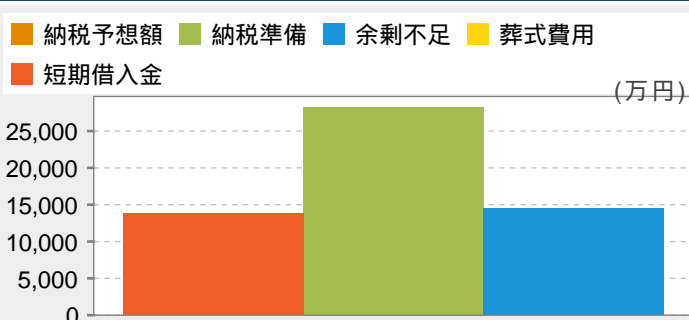
余剰不足

20,122

短期借入金

29,750

山本和子 様



相続税納付額

0

葬儀費用

0

納税準備資金

28,282

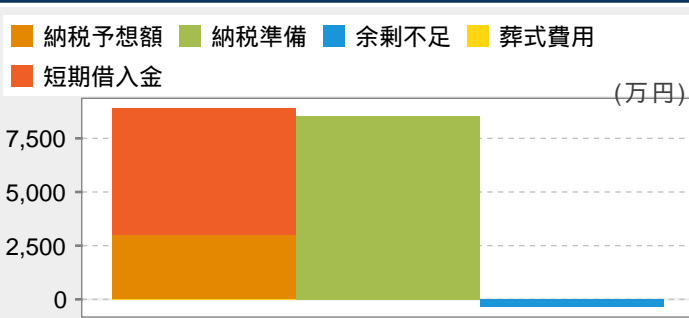
余剰不足

14,482

短期借入金

13,800

山本和三 様



相続税納付額

3,001

葬儀費用

0

納税準備資金

8,539

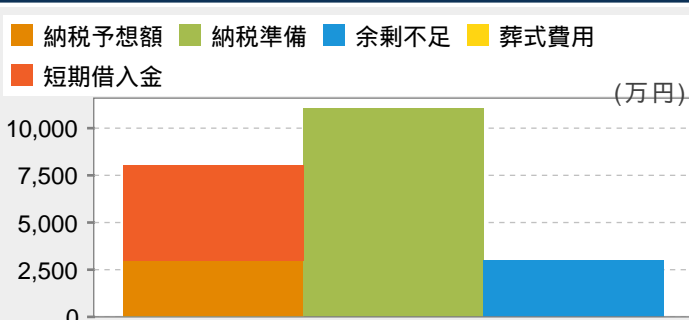
余剰不足

-362

短期借入金

5,900

高田紀子 様



相続税納付額

2,986

葬儀費用

0

納税準備資金

11,039

余剰不足

3,003

短期借入金

5,050

納税可能性分析（現状分析）

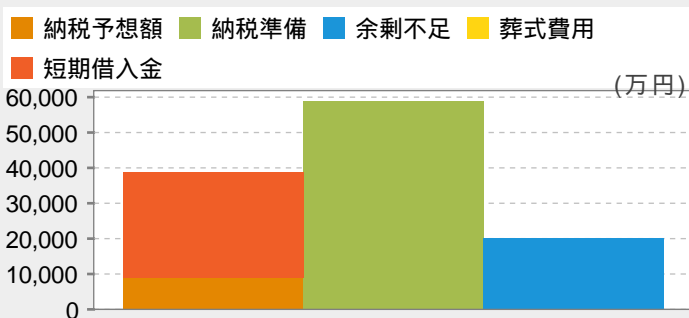
一次相続発生時期 6年後 2/2

現状における各相続人の納税可能性を確認しましょう。

▶分析結果

お持ちの金融資産のうち、多くの割合が相続税の納税原資となる可能性が予想されます。  
相続人の中に、相続税の納付が困難な方が発生すると予想されます。

合計



相続税納付額

9,027

葬儀費用

0

納税準備資金

58,900

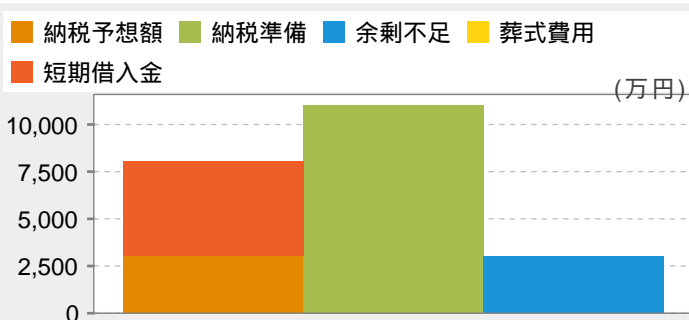
余剰不足

20,122

短期借入金

29,750

大隈通子 様



相続税納付額

3,039

葬儀費用

0

納税準備資金

11,039

余剰不足

2,999

短期借入金

5,000

相続税納付額

葬儀費用

納税準備資金

余剰不足

短期借入金

相続税納付額

葬儀費用

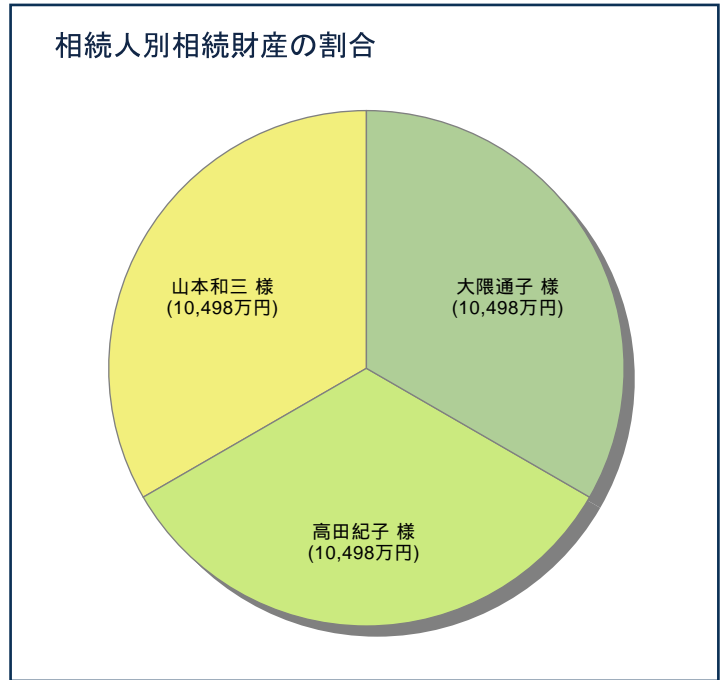
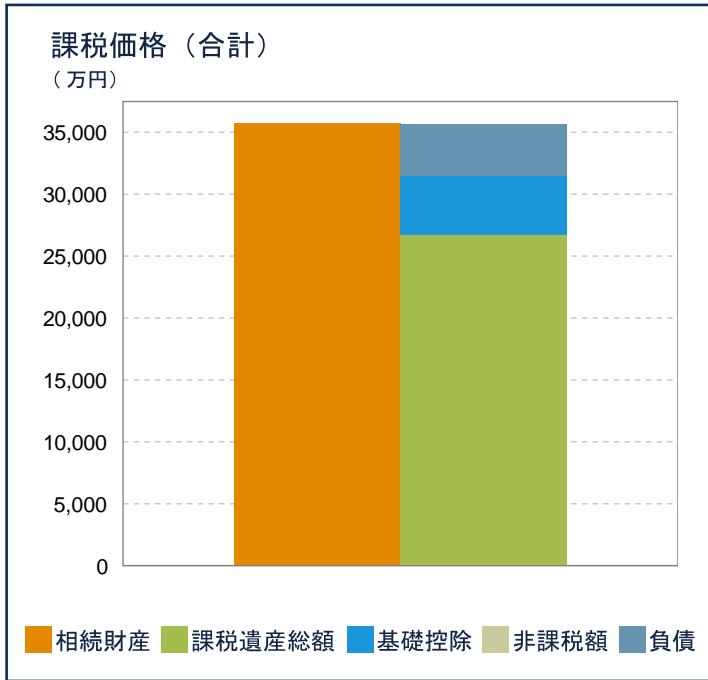
納税準備資金

余剰不足

短期借入金

課税価格および相続税試算（現状分析） ~ 二次相続~ 二次相続発生時期 10年後 1/1

現状における二次相続の課税価格および相続税の試算結果を確認しましょう。



(単位：万円)

相続人等	合計	山本 和三 様	高田 紀子 様	大隈 通子 様
預貯金	4,186	1,395	1,395	1,395
有価証券	10,981	3,660	3,660	3,660
生命保険	700	233	233	233
年金保険	0	0	0	0
死亡退職金	0	0	0	0
不動産	7,959	2,653	2,653	2,653
自社株	0	0	0	0
その他資産	11,867	3,955	3,955	3,955
<b>相続財産合計</b>	<b>35,694</b>	<b>11,898</b>	<b>11,898</b>	<b>11,898</b>
借入金	4,200	1,400	1,400	1,400
葬儀費用	0	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>4,200</b>	<b>1,400</b>	<b>1,400</b>	<b>1,400</b>
生命保険金非課税額	0	0	0	0
死亡退職金非課税額	0	0	0	0
<b>非課税額合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>課税価格</b>	<b>31,494</b>	<b>10,498</b>	<b>10,498</b>	<b>10,498</b>
基礎控除	4,800			
<b>課税遺産総額</b>	<b>26,694</b>			
税額加算	0	0	0	0
<b>相続税額</b>	<b>5,908</b>	<b>1,969</b>	<b>1,969</b>	<b>1,969</b>
税額控除	0	0	0	0
<b>納付税額</b>	<b>5,908</b>	<b>1,969</b>	<b>1,969</b>	<b>1,969</b>
贈与税課税価格	0	0	0	0
基礎控除	0	0	0	0
<b>贈与税納付額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

## 今後6ヶ月の間に予定されるライフイベントおよび課題

今後6ヶ月の間にお客さまが予定されているライフイベントおよび課題は以下のとおりです。  
各イベントおよび課題に対するアクションプランの実行をおすすめ致します。

発生予想日	イベントと課題	アクションプラン	アドバイザー	チェック
2021/03/31	債券私募債 利払い日です。			
2021/06/03	大隈 通子さまのお誕生日です。	生命保険加入はお誕生日までに検討しましょう。		

## ご利用にあたってのご注意

- このシミュレーションは、信頼できると判断された出所から入手した各種統計データなどを使用し、一定の前提のもとで算出したものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。
- このシミュレーションにおけるモデルポートフォリオは、各アセットクラスの主要なインデックスの過去の実績および現在の状況等を参考に推計した値（期待収益率、標準偏差、相関係数）を用いていますが、これらの推計データに基づく将来の運用予測はあくまでも投資判断における目安に過ぎず、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- このシミュレーションにおいて表示されるモデルポートフォリオは、お客さまのリスク許容度、投資期間等を基に株式会社キャピタル・アセット・プランニング独自の分類に従って算出された参考情報です。この結果によって特定の金融商品を推奨するものではありません。投資に関する最終決定はご自身でなさるようお願いします。
- シミュレーション結果、分析結果はあくまでも予想値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。運用状況によっては元本割れのリスクもあります。なお、運用予測の数値には手数料、諸費用は考慮していません。
- ご検討にあたっては、必ず当該商品の「パンフレット」、「商品説明書」、「預金規定」、「ご契約のしおり・約款」、「契約概要」、「注意喚起情報」、「特別勘定のしおり」、「目論見書」をあわせてご覧下さい。また、お客さまが現在の資産構成を修正するために投資信託等の金融商品の購入、解約等を行う場合は、各種手数料等の費用を支払う必要と、当該金融商品への投資にかかる損失が確定される場合があることもご考慮下さい。
- このシミュレーションにおける自社株の評価は、被相続人の保有する株式の全てを一人の相続人が相続したと仮定して株価を計算しています。株式の評価方法の判定においては、被相続人の議決権割合等で判定を行っています。
- 本シミュレーションは株式会社キャピタル・アセット・プランニングが著作権を保有しております。許可なく、転用・販売することを固く禁じます。
- 本シミュレーションの資産分析、保険分析、税務分析の結果については、ファイナンシャルプランナー、税理士等の専門家にご相談下さい。尚、本システムで作成した資料については、税務申告に利用することは出来ません。

## INDEX

各アセットクラスのリスク・リターン・相関係数および過去の実績数値に利用している指数です。

### 【インデックス（指数名）】

国内短期	無担保コールレート・O/N 月平均/金利	日本銀行	2003年4月～2020年3月
国内債券	リフィニティブ国内債券インデックス *1	リフィニティブ	2003年4月～2020年3月
国内株式	TOPIX配当込み指数	東京証券取引所	2003年4月～2020年3月
外国短期	フェデラルファンズ (FF)・レート 月平均金利	FRB (米国連邦準備制度理事会)	2003年4月～2020年3月
外国債券	リフィニティブ外国債券インデックス *1 (除く日本、円ベース、ヘッジ無し)	リフィニティブ	2003年4月～2020年3月
外国株式	MSCI KOKUSAI (WORLD EX JAPAN) *2	MSCI	2003年4月～2020年3月
国内 REIT	東証REIT指数 (配当込み指数)	東京証券取引所	2003年4月～2020年3月
外国 REIT	MSCI World /REITs *2	MSCI	2003年4月～2020年3月
コモディティ	Reuters/Jefferies-CRB (Commodity Research Bureau) INDEX	Commodity Research Bureau	2003年4月～2020年3月
ヘッジファンド	TremontヘッジファンドIDX	CreditSuisse	2003年4月～2020年3月

\*1 リフィニティブ国内債券インデックスとリフィニティブ外国債券インデックスは、リフィニティブ債券インデックスを(株)キャピタル・アセット・プランニングが加工したものです。

\*2 MSCI指数については、(株)キャピタル・アセット・プランニングが円ベースの利回りを計算します。



---

---

# 家計財産簿

---

---

作成年月日 2021年02月28日

山本宏和 運用1億円減少 様



WEALTH MANAGEMENT WORKSTATION

FPアソシエイツ&ファイナンシャルサービズ株式会  
荻野嘉彦

## 目次

- 1 表紙
- 2 目次
- 3 自由記入シート
- 4 保有資産分析
- 5 金融資産一覧
- 7 資産一覧
- 8 バランスシート（現状分析）
- 9 相続財産明細
- 10 不動産明細
- 11 現状分析 - 課税価格および相続税試算（一次相続）
- 12 納税可能性分析（現状分析）
- 14 現状分析 - 課税価格および相続税試算（二次相続）
- 15 今後6ヶ月のイベントと課題
- 16 ご注意

当システムをご利用いただき、誠にありがとうございます。

お客さまにご回答いただいた内容を元にシミュレーションした結果をご提示させていただきます。

当資料は信頼できる情報に基づき作成しておりますが、当社がその内容の正確性や完全性を保証するものではありません。これらのグラフ・図・指標等は過去の実績や参考データであり、いずれにおいてもその将来を示唆するものではありません。

これらのシミュレーション結果はお客さまの経済的プランおよび投資判断に目安を与えるものであり、特定の金融商品を推奨するものではありません。投資にかかわる最終決定は、お客さまご自身の判断でおこなってください。

また、税務計算については必ず税理士等にご相談下さい。当システムで作成した資料は、税務資料および申告書の作成に利用することはできません。

## 作成の前提 運用含み損1億円

本財産管理簿の作成にあたり、以下を前提とする。

### 遺産分割

#### 一次相続

依頼者である宏和様の意向を受け、個別財産毎に相続人の指定は行わない。ただし、事業関連資産（自社株式・自社ビジネス用不動産）に関しては会社後継者である長男が相続するものとする。

自社発行債券（私募債）や役員貸付金に関しては、事業関連資産であるが、会社を引き継がない長女・二女が相続するとした。（これにより、長女・二女は一定期間利息収入を得ることができ、間接的に会社の恩恵を得られる）結果、一次相続では各相続人は相続財産がほぼ均等となるように調整した。

#### 二次相続について

宏和様の配偶者に関する財産調査は行わない。

二次相続に関しては、相続人（長男・長女・二女）で均等相続となるようにした。

### 暦年贈与

効果的な対応策であるが、自民党税制改正大綱（令和2年 12 月 21

日 閣議決定）で相続税贈与税一体化の議論も出ている。このため、本家計財産簿では対応策としては採用しない。

（これは本対策上のことであり、実施中の暦年贈与は継続する）

### 小規模宅地の特例

以下のとおり小規模宅地の特例を適用する。

特定居住用宅地等...静岡県 自宅敷地

特定事業用宅地等...東京都板橋区 株式会社ヤマワに賃貸する土地

貸付事業用宅地等...東京都千代田区 第三者に賃貸する土地

### 【運用益の調整（含み損1億円）】

有価証券が現在より1億円含み益損となった場合、相続税額がどの程度減るかを比較した。

（有価証券以外の資産には変化がないものとする）

## 保有資産分析

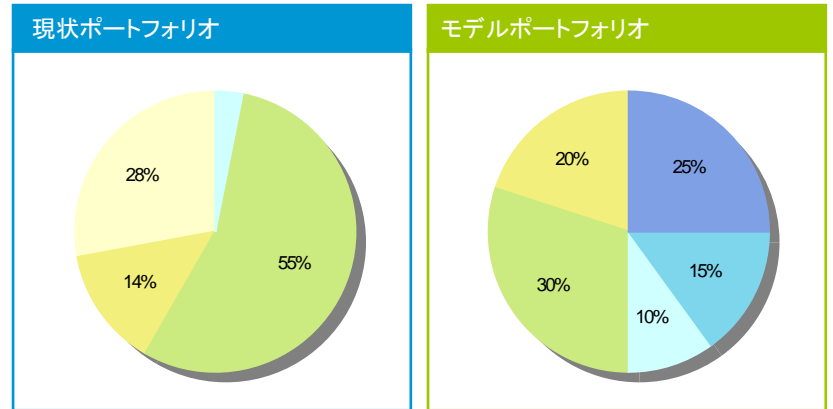
アセットアロケーション（資産配分）という考え方が、お客様のポートフォリオの運用成果に大きく影響します。お客様の現状ポートフォリオとリスク許容度から導かれるモデルポートフォリオの資産構成のギャップを確認しましょう。

### ▶お客様の金融資産の現状

アセットクラス	金額（万円）	配分比率
国内短期	10,115	28%
国内債券	5,000	14%
国内株式	20,002	55%
国内REIT	0	0%
外国短期	1,130	3%
外国債券	0	0%
外国株式	0	0%
外国REIT	0	0%
オルタナティブ等	0	0%
コモディティ	0	0%
合計	36,248	100%

※評価基準日：2021/02/28

### ▶現状ポートフォリオとモデルポートフォリオとの資産配分の比較



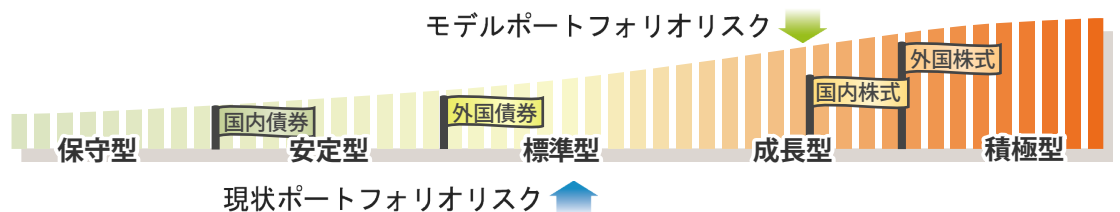
#### 分析結果

現状ポートフォリオはモデルポートフォリオに比べ、国内短期および国内株式の保有割合が高く、外国株式の保有割合が低いと分析されました。

### ▶現状ポートフォリオおよびモデルポートフォリオのリスク・リターン分析

	モデルポートフォリオ	現状ポートフォリオ	モデルとの差
期待収益率	5.07	4.12	-0.96
リスク（標準偏差）	11.12	9.90	-1.23

### リスクの分析



### ▶現状ポートフォリオ診断

お客様の資産運用に対する考え方は、やや積極的と評価され、投資元本の安定的運用よりも資産の成長を優先するタイプの投資家と診断されます。

それに対し、現状のポートフォリオはモデルポートフォリオに比べ、期待されるリターンはやや低めです。

ご提案するポートフォリオは、弊社が独自に設計したポートフォリオを採用しております。

**金融資産一覧**

1/2

ご本人さま からご回答いただいた保有金融資産は以下のとおりです。

- ▶ 現状資産の時価値洗い（時価評価基準日：2021/02/26 終値ベース）  
 お客さまが現在保有されている金融資産の時価評価額および評価損益を確認しましょう。

（単位：円）

種類	名称	取得価額			時価評価額			評価損益
		平均単価	数量(株,口)	金額	日付	単価	金額	
国内短期	普通預金（ 預入日：2021/01/22）			100,000,000			100,000,000	0
富士山銀行/頂上支店								
国内短期	MMF/MRF（ 預入日：2021/01/22）			504,642			504,642	0
大沢屋証券/本店								
国内短期	MMF/MRF（ 預入日：2021/01/29）			653,984			653,984	0
函南証券	国内債券							
	私募債	0	0	50,000,000	2021/02/15	0	50,000,000	0
国内株式	情報通信株B	4,611	300	1,383,300	2021/02/26	2,179	653,700	-729,600
大沢屋証券								
国内株式	電機株A	2,519	200	503,800	2021/02/26	5,800	1,160,000	656,200
大沢屋証券								
国内株式	電機株B	7,400	3,300	24,420,000	2021/02/26	11,120	36,696,000	12,276,000
函南証券	国内株式							
	輸送機器株	6,813	2,200	14,988,600	2021/02/26	7,873	17,320,600	2,332,000
函南証券	国内株式							
	運輸株	2,260	12,000	27,120,000	2021/02/26	3,030	36,360,000	9,240,000
大沢屋証券								
国内株式	情報通信株C	2,041	3,000	6,123,000	2021/02/26	3,290	9,870,000	3,747,000
函南証券								
合計								

※ 基準日時点での時価取得が出来ない商品については、直近の基準日時価を使用しております。

## 山本宏和 運用1億円減少 様

## 金融資産一覧

2/2

ご本人さま からご回答いただいた保有金融資産は以下のとおりです。

- ▶現状資産の時価値洗い（時価評価基準日：2021/02/26 終値ベース）  
お客さまが現在保有されている金融資産の時価評価額および評価損益を確認しましょう。

（単位：円）

種類	名称	取得価額			時価評価額			評価損益
		平均単価	数量（株、口）	金額	日付	単価	金額	
国内株式	金融機関 / 支店 情報通信株A	3,676	9,900	36,392,400	2021/02/26	9,895	97,960,500	61,568,100
大沢屋証券 / 本店	外国短期			10,068,811			11,302,160	1,233,349
	MMF（ 預入日：2020/12/01）							
大沢屋証券 / 本店								
合計				272,158,537			362,481,586	90,323,049

※ 基準日時点での時価取得が出来ない商品については、直近の基準日時価を使用しております。

## 資産一覧

1/1

ご本人さま からご回答いただいた保有資産は以下のとおりです。

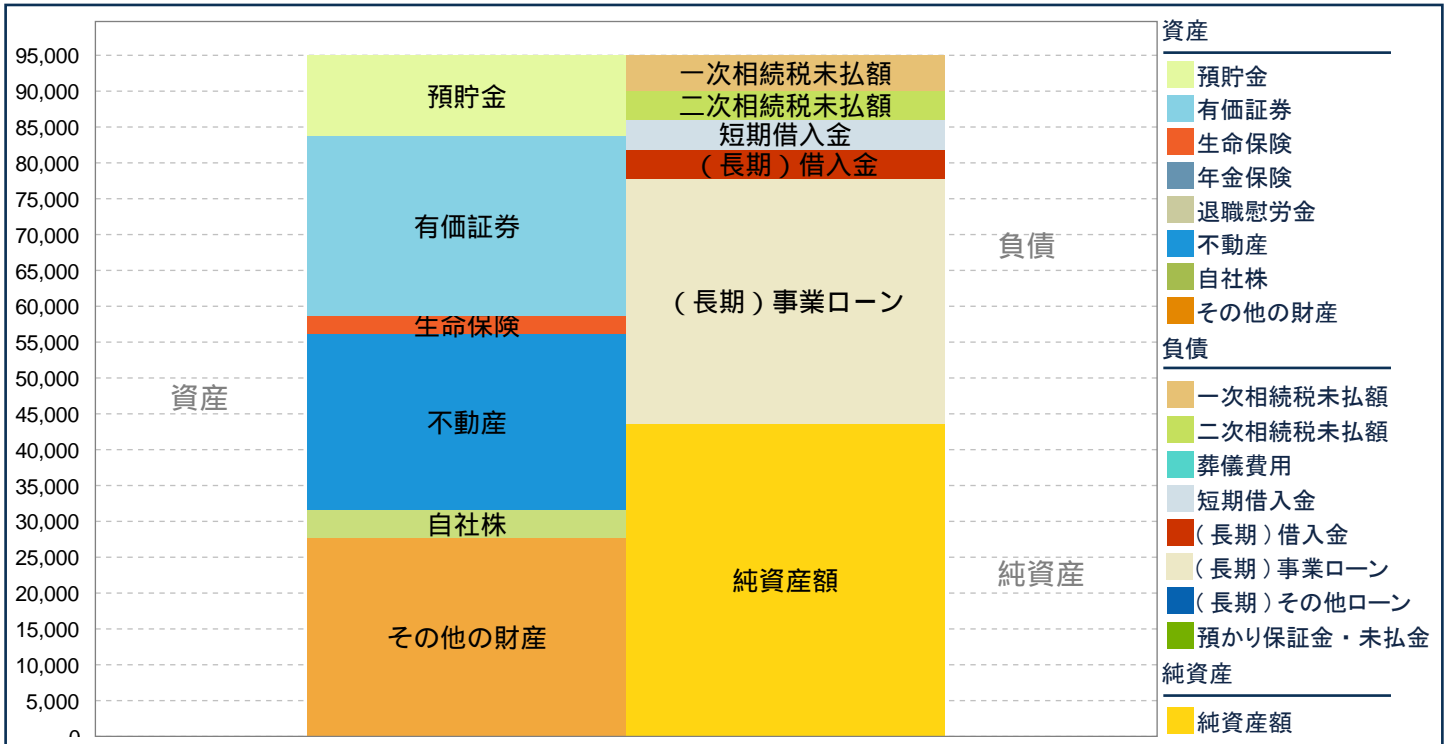
お客さまが現在保有されている自社株、その他資産、死亡退職金、負債の評価額を確認しましょう。(評価基準日:2021/02/28 )

(単位:円)

種類	名称	評価額
自社株	株式会社ヤマワ	40,000,000
その他資産	その他動産/法人への貸付金	10,000,000
その他資産	その他動産/法人への貸付金	10,000,000
その他資産	その他動産/契約者和三様の終身保険(漢方生命)	7,000,000
その他資産	その他動産/太陽光1~4号 取得価格117,203,378円	95,241,341
その他資産	その他動産/太陽光5号 取得価格21,000,000円	17,611,335
その他資産	その他動産/太陽光6号 取得価格18,000,000円	17,500,000
その他資産	その他動産/太陽光7号 取得価格20,000,000円	19,410,000
その他資産	その他動産/役員退職金	100,000,000
負債	住宅ローン	30,000,000
負債	住宅ローン	15,000,000
負債	事業ローン	130,000,000
負債	事業ローン	210,000,000
負債	事業ローン	40,000,000
合計		-108,237,324

## バランスシート（現状分析）

仮に今一次相続、二次相続が発生したとした場合の資産と負債の状況をバランスシートで確認しましょう。  
バランスシートを分析することで、保有資産に対する納税可能性を確認することができます。



資 産		負 債	
預貯金	11,246 万円	一次相続税未払額	4,944 万円
有価証券	25,002 万円	二次相続税未払額	3,913 万円
生命保険	2,561 万円	葬儀費用	0 万円
年金保険	0 万円	短期借入金	4,250 万円
退職慰労金	0 万円	(長期)借入金	4,050 万円
不動産	24,481 万円	(長期)事業ローン	34,200 万円
自社株	4,000 万円	(長期)その他ローン	0 万円
その他の財産	27,676 万円	預かり保証金・未払金	0 万円
		<b>純資産</b>	
		純資産額	43,610 万円
総資産額	94,967 万円	総資産額	94,967 万円

### ▶ 試算の結果

もし今一次相続、二次相続が発生したら預貯金、有価証券、死亡保険金、退職慰労金で相続税が納付可能であることがわかります。流動比率は296%になります。

※一次相続税未払額は今一次相続が発生するとすれば納付することになる相続額の納付試算額です。

※二次相続税未払額は今一次相続が発生し、その直後に二次相続が発生し、法定相続割合で財産を承継するとした場合に予想される相続税納付予想額をいいます。

※流動比率(%)...

$$\left( \text{預貯金} + \text{有価証券} + \text{生命保険} + \text{年金保険} (\text{死亡保険金}) + \text{退職慰労金} \right) / \left( \text{一次相続税未払額} + \text{二次相続税未払額} + \text{葬儀費用} + \text{短期借入金} \right) \times 100$$

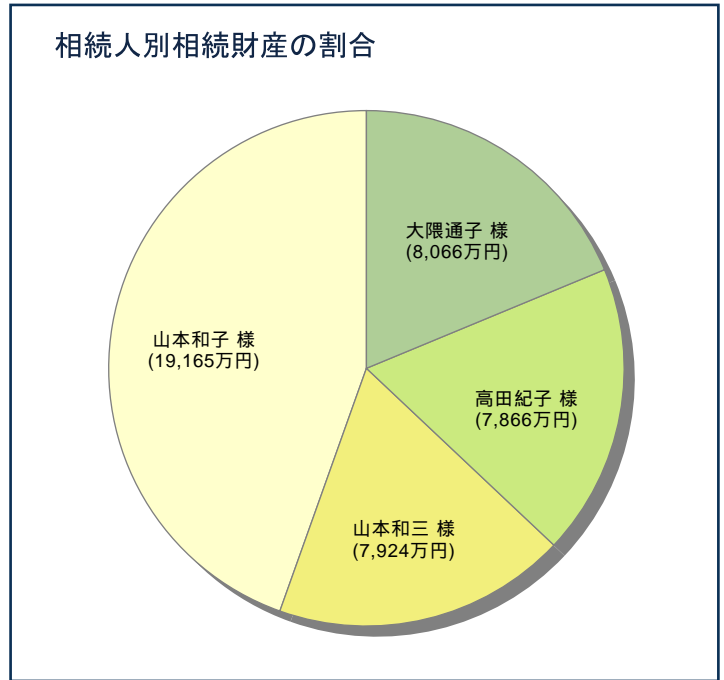
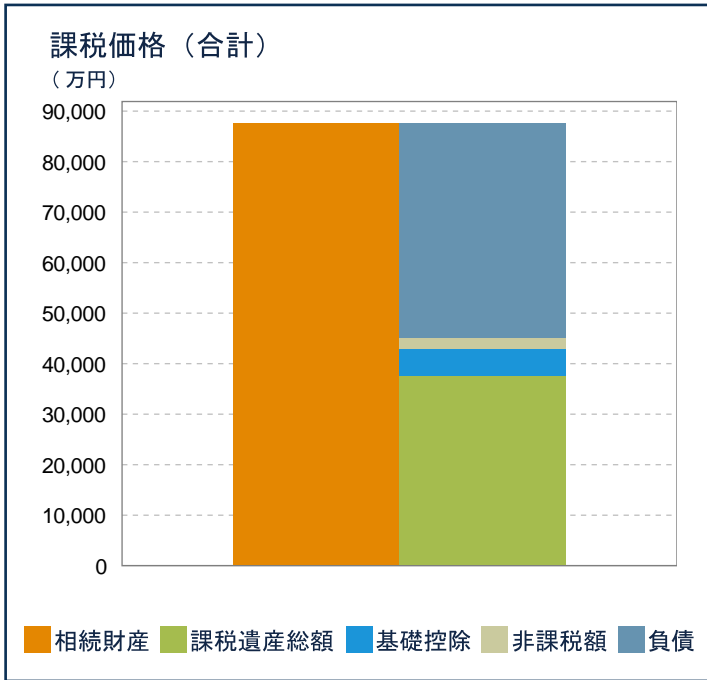






課税価格および相続税試算（現状分析） ~ 一次相続~ 一次相続発生時期 6年後 1/1

現状における一次相続の課税価格および相続税の試算結果を確認しましょう。



（単位：万円）

相続人等	合計	山本 和子 様	山本 和三 様	高田 紀子 様	大隈 通子 様
預貯金	11,246	5,623	1,874	1,874	1,874
有価証券	25,002	10,001	3,333	5,833	5,833
生命保険	2,664	2,664	0	0	0
年金保険	0	0	0	0	0
死亡退職金	0	0	0	0	0
不動産	16,934	7,959	3,669	2,653	2,653
自社株	4,000	0	4,000	0	0
その他資産	27,676	11,867	5,896	4,955	4,955
<b>相続財産合計</b>	<b>87,523</b>	<b>38,115</b>	<b>18,774</b>	<b>15,317</b>	<b>15,317</b>
借入金	42,500	16,950	10,850	7,450	7,250
葬儀費用	0	0	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>42,500</b>	<b>16,950</b>	<b>10,850</b>	<b>7,450</b>	<b>7,250</b>
生命保険金非課税額	2,000	2,000	0	0	0
死亡退職金非課税額	0	0	0	0	0
<b>非課税額合計</b>	<b>2,000</b>	<b>2,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>課税価格</b>	<b>43,023</b>	<b>19,165</b>	<b>7,924</b>	<b>7,866</b>	<b>8,066</b>
基礎控除	5,400				
<b>課税遺産総額</b>	<b>37,623</b>				
税額加算	0	0	0	0	0
<b>相続税額</b>	<b>9,368</b>	<b>4,173</b>	<b>1,725</b>	<b>1,713</b>	<b>1,756</b>
税額控除	4,173	4,173	0	0	0
<b>納付税額</b>	<b>5,194</b>	<b>0</b>	<b>1,725</b>	<b>1,712</b>	<b>1,756</b>
贈与税課税価格	0	0	0	0	0
基礎控除	0	0	0	0	0
<b>贈与税納付額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

納税可能性分析（現状分析）

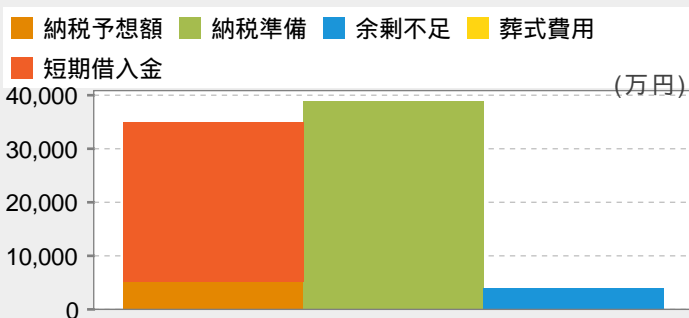
一次相続発生時期 6年後 1/2

現状における各相続人の納税可能性を確認しましょう。

▶分析結果

お持ちの金融資産だけでは、相続税の納税が難しいと予想されます。  
相続人の中に、相続税の納付が困難な方が発生すると予想されます。

合計



相続税納付額

5,194

葬儀費用

0

納税準備資金

38,912

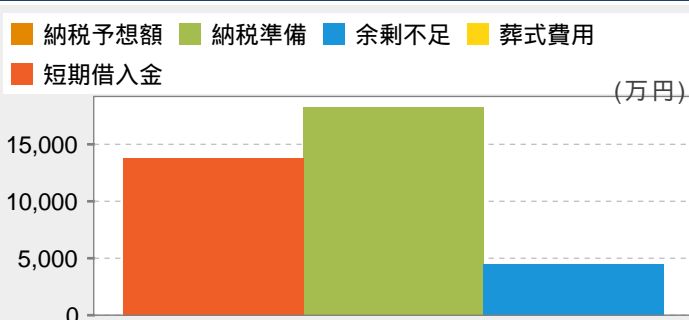
余剰不足

3,967

短期借入金

29,750

山本和子 様



相続税納付額

0

葬儀費用

0

納税準備資金

18,288

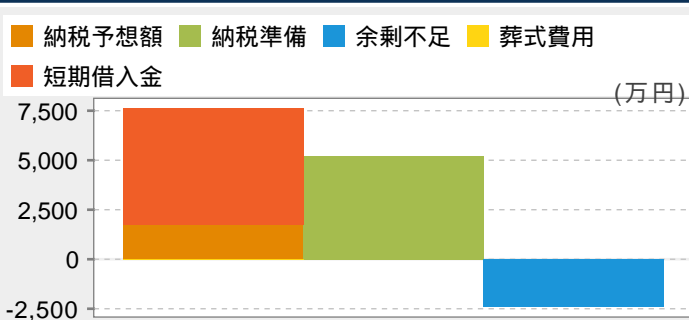
余剰不足

4,488

短期借入金

13,800

山本和三 様



相続税納付額

1,725

葬儀費用

0

納税準備資金

5,208

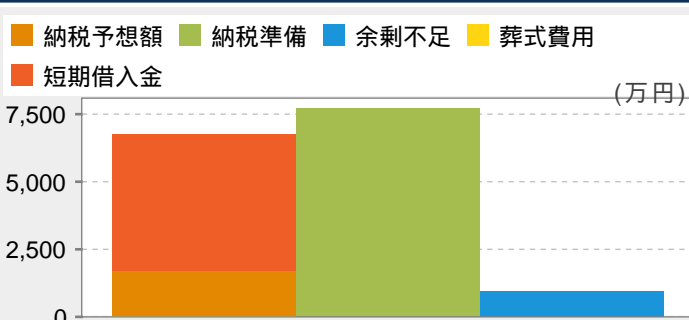
余剰不足

-2,417

短期借入金

5,900

高田紀子 様



相続税納付額

1,712

葬儀費用

0

納税準備資金

7,708

余剰不足

945

短期借入金

5,050

納税可能性分析（現状分析）

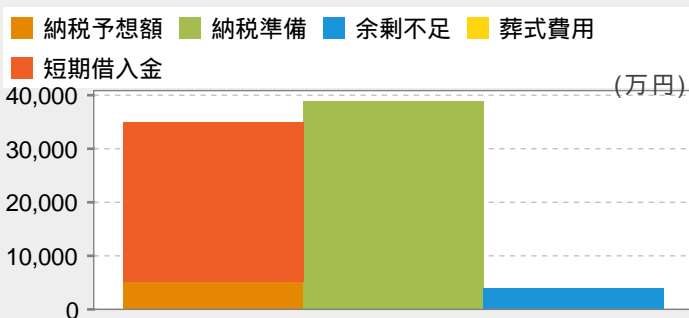
一次相続発生時期 6年後 2/2

現状における各相続人の納税可能性を確認しましょう。

▶分析結果

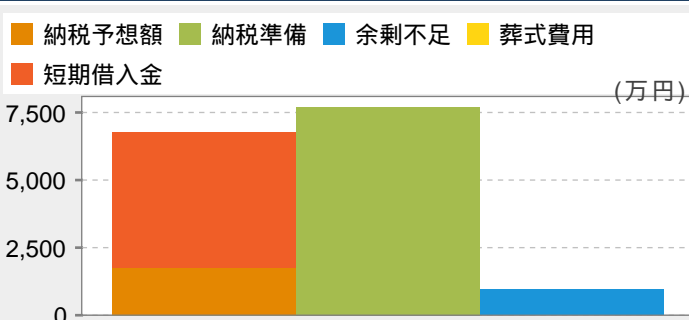
お持ちの金融資産だけでは、相続税の納税が難しいと予想されます。  
相続人の中に、相続税の納付が困難な方が発生すると予想されます。

合計



相続税納付額	5,194		
葬儀費用	0	納税準備資金	38,912
		余剰不足	3,967
短期借入金	29,750		

大隈通子 様



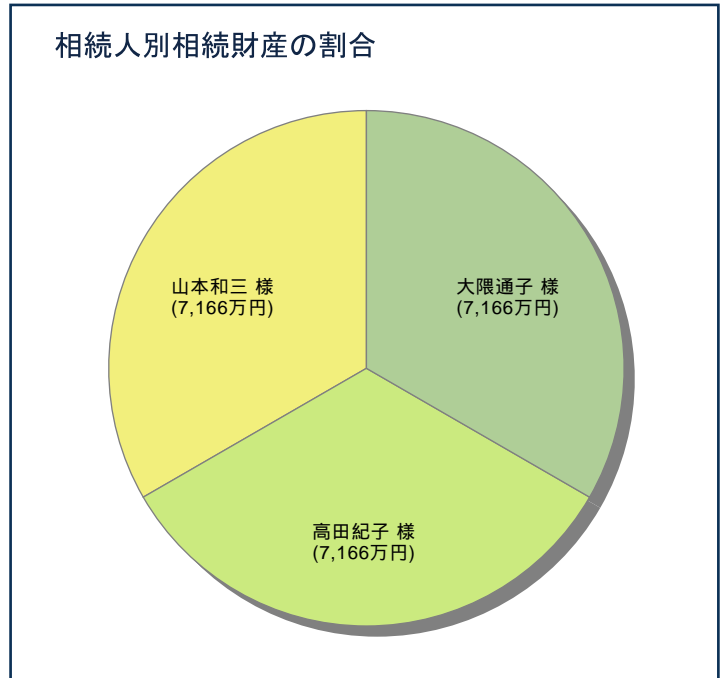
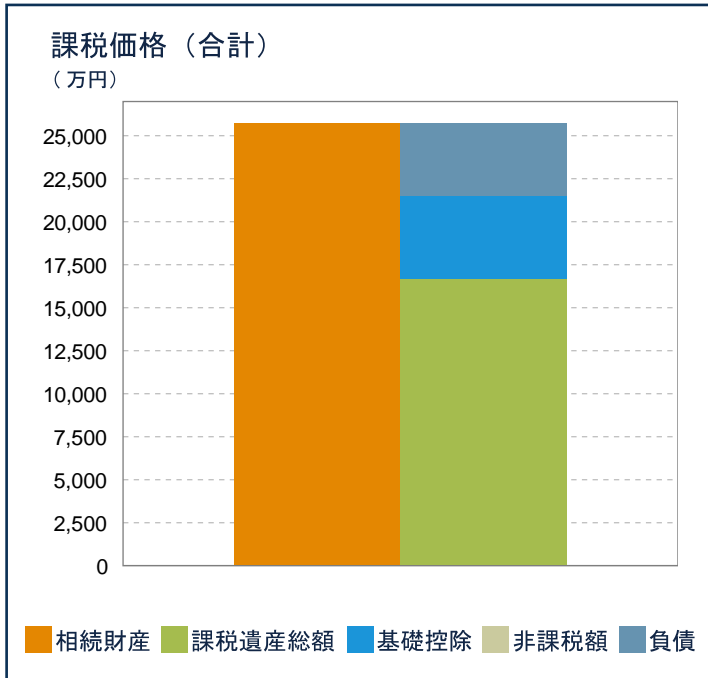
相続税納付額	1,756		
葬儀費用	0	納税準備資金	7,708
		余剰不足	951
短期借入金	5,000		

相続税納付額			
葬儀費用		納税準備資金	
		余剰不足	
短期借入金			

相続税納付額			
葬儀費用		納税準備資金	
		余剰不足	
短期借入金			

課税価格および相続税試算（現状分析） ~ 二次相続~ 二次相続発生時期 10年後 1/1

現状における二次相続の課税価格および相続税の試算結果を確認しましょう。



（単位：万円）

相続人等	合計	山本 和三 様	高田 紀子 様	大隈 通子 様
預貯金	2,308	769	769	769
有価証券	3,028	1,009	1,009	1,009
生命保険	536	178	178	178
年金保険	0	0	0	0
死亡退職金	0	0	0	0
不動産	7,959	2,653	2,653	2,653
自社株	0	0	0	0
その他資産	11,867	3,955	3,955	3,955
相続財産合計	25,700	8,567	8,567	8,567
借入金	4,200	1,400	1,400	1,400
葬儀費用	0	0	0	0
負債合計	4,200	1,400	1,400	1,400
生命保険金非課税額	0	0	0	0
死亡退職金非課税額	0	0	0	0
非課税額合計	0	0	0	0
課税価格	21,500	7,166	7,166	7,166
基礎控除	4,800			
課税遺産総額	16,700			
税額加算	0	0	0	0
相続税額	2,910	970	970	970
税額控除	0	0	0	0
納付税額	2,910	970	970	970
贈与税課税価格	0	0	0	0
基礎控除	0	0	0	0
贈与税納付額	0	0	0	0

## 今後 6 ヶ月の間に予定されるライフイベントおよび課題

今後 6 ヶ月の間にお客さまが予定されているライフイベントおよび課題は以下のとおりです。  
各イベントおよび課題に対するアクションプランの実行をおすすめ致します。

発生予想日	イベントと課題	アクションプラン	アドバイザー	チェック
2021/03/31	債券私募債 利払い日です。			
2021/06/03	大隈 通子さまのお誕生日です。	生命保険加入はお誕生日までに検討しましょう。		

## ご利用にあたってのご注意

- このシミュレーションは、信頼できると判断された出所から入手した各種統計データなどを使用し、一定の前提のもとで算出したものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。
- このシミュレーションにおけるモデルポートフォリオは、各アセットクラスの主要なインデックスの過去の実績および現在の状況等を参考に推計した値（期待収益率、標準偏差、相関係数）を用いていますが、これらの推計データに基づく将来の運用予測はあくまでも投資判断における目安に過ぎず、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- このシミュレーションにおいて表示されるモデルポートフォリオは、お客さまのリスク許容度、投資期間等を基に株式会社キャピタル・アセット・プランニング独自の分類に従って算出された参考情報です。この結果によって特定の金融商品を推奨するものではありません。投資に関する最終決定はご自身でなさるようお願いします。
- シミュレーション結果、分析結果はあくまでも予想値であり、将来の運用成果を保証するものではありません。運用状況によっては元本割れのリスクもあります。なお、運用予測の数値には手数料、諸費用は考慮していません。
- ご検討にあたっては、必ず当該商品の「パンフレット」、「商品説明書」、「預金規定」、「ご契約のしおり・約款」、「契約概要」、「注意喚起情報」、「特別勘定のしおり」、「目論見書」をあわせてご覧下さい。また、お客さまが現在の資産構成を修正するために投資信託等の金融商品の購入、解約等を行う場合は、各種手数料等の費用を支払う必要と、当該金融商品への投資にかかる損失が確定される場合があることもご考慮下さい。
- このシミュレーションにおける自社株の評価は、被相続人の保有する株式の全てを一人の相続人が相続したと仮定して株価を計算しています。株式の評価方法の判定においては、被相続人の議決権割合等で判定を行っています。
- 本シミュレーションは株式会社キャピタル・アセット・プランニングが著作権を保有しております。許可なく、転用・販売することを固く禁じます。
- 本シミュレーションの資産分析、保険分析、税務分析の結果については、ファイナンシャルプランナー、税理士等の専門家にご相談下さい。尚、本システムで作成した資料については、税務申告に利用することは出来ません。

## INDEX

各アセットクラスのリスク・リターン・相関係数および過去の実績数値に利用している指数です。

### 【インデックス（指数名）】

国内短期	無担保コールレート・O/N 月平均/金利	日本銀行	2003年4月～2020年3月
国内債券	リフィニティブ国内債券インデックス *1	リフィニティブ	2003年4月～2020年3月
国内株式	TOPIX配当込み指数	東京証券取引所	2003年4月～2020年3月
外国短期	フェデラルファンズ (FF)・レート 月平均金利	FRB (米国連邦準備制度理事会)	2003年4月～2020年3月
外国債券	リフィニティブ外国債券インデックス *1 (除く日本、円ベース、ヘッジ無し)	リフィニティブ	2003年4月～2020年3月
外国株式	MSCI KOKUSAI (WORLD EX JAPAN) *2	MSCI	2003年4月～2020年3月
国内 REIT	東証REIT指数 (配当込み指数)	東京証券取引所	2003年4月～2020年3月
外国 REIT	MSCI World /REITs *2	MSCI	2003年4月～2020年3月
コモディティ	Reuters/Jefferies-CRB (Commodity Research Bureau) INDEX	Commodity Research Bureau	2003年4月～2020年3月
ヘッジファンド	TremontヘッジファンドIDX	CreditSuisse	2003年4月～2020年3月

\*1 リフィニティブ国内債券インデックスとリフィニティブ外国債券インデックスは、リフィニティブ債券インデックスを(株)キャピタル・アセット・プランニングが加工したものです。

\*2 MSCI指数については、(株)キャピタル・アセット・プランニングが円ベースの利回りを計算します。